

## 電飾マニュアル補足

- ・ 電球を飛ばすときは、必ず#14より太い針金を使ってください。細い針金を使うと、ショートの危険が高まるので使用は厳禁です。
- ・ 何度も言いますが、ソケットを飛ばすときは絶縁を徹底してください。
- ・ 電球の種類について、今年から区分が少し変わりました。

### (1) スパイラル電球

実行委員会から支給される電球と同じものです。

8Wは40ワット型、12/13Wは60ワット型、21/22Wは100ワット型です。

### (2) ダイソー型

見た目はスパイラル電球と似ていますが、スパイラル電球は発光部分が渦巻き形なのに対して、ダイソー型はU字形をしています。

### (3) ネオボール

白いカバーがついた電球です。上の2つよりも壊れにくい造りになっています。

### (4) パルックボール

ネオボールと同じようにカバーがついた電球ですが、ネオボールが白熱電球のようなくびれをついているのに対して、パルックボールは球に近い形のカバーがついています。

### (5) POP FLASH

点滅する電球です。E26口金なので、実行委員会から支給されるソケットで光らせることができます。

一般に「電球型蛍光灯」と呼ばれるものは上の(1)～(4)です。

同じ消費電力で比較した場合、もっとも明るいのはスパイラル電球です。

また、それぞれの呼び名は便利的なものです。実際に販売されている商品の名前はメーカーごとに異なります。

- ・ 実行委員会で貸出する蛍光管は、ブラックライトを含め、教室の天井にある蛍光灯器具で使用することはできません。蛍光灯の種類が違うので、電気がつきません。

- ・ 電飾マニュアルには参考価格表を掲載しています。学級ごとに個別に購入する場合の参考としてください。

調査店舗は次の通りです。

キャンドゥ→北24条西店（アーツにあるキャンドゥです）

ダイソー→札幌中央店

ホームマック→元江別店

- ・ 参考価格表に「lm」という単位があります。

これは「光束」の単位で、ルーメンといいます。

ここでは、1つの電球が放つ光の総量（「全光束」といいます）を表しています。数値が大きければ大きいほどその電球は明るい電球だということを表します。

皆さんはルクス(lx)という単位を知っているかと思います。ルクスは「机の上」「窓際」といった、

ある特定の場所の明るさを表しますが、ルーメンはある1つの電球がどれだけ明るいかを表しています。この2つの単位は違うものなので注意してください。

- ・豆電球の口金について、電飾マニュアルにはE17と記載していますが、この他にもE12、14、16など種類があります。使用するソケットにあった電球を使用しましょう。
- ・クラスで個別に蛍光管を購入する際は、スタータ形（蛍光灯の型番がFLで始まる管）を購入してください。  
ラピッドスタート形（型番がFLRで始まる）やHfランプ（FHF）はなるべく買わないでください。
- ・白熱電球や蛍光灯について詳しくなりたい人は、パナソニックの「ランプ総合カタログ」を読むと知識が増えます。  
アドレス→<http://goo.gl/QGzuC>（247ページ以降の「光とあかりの基礎知識」「各種ランプの技術解説」「各種光源の特性一覧」がオススメです）
- ・1年生は分からないことが多い不安だと思いますが、積極的に調べたり、先輩に質問したりして解決するとよいでしょう。電飾としてもメールやツイッターなど、色々な質問方法を準備しています。もちろん3年4組テントに直接聞きに来るのも大歓迎です。とにかく前に進みましょう。

行灯講習会講師 3年4組 吉野晶人



スパイラル電球



ダイソー型電球



ネオボール



パルックボール